



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

## 本日例会 2024年 1月18日(木) 第955回

### 「第2回クラブ協議会」

議長：柳本 幹男 会長

## 前回例会 2024年 1月11日(木) 第954回

- 開会 会長
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 四つのテスト唱和
- お客様のご紹介  
米山奨学生 チムカさん
- 誕生日のお祝い  
江端会員 藤井良郎会員 福田会員  
米山奨学生チムカさん
- ニコニコ箱報告(小計33,000円 累計280,000円)  
江端会員 誕生祝のお礼  
藤井俊章会員 本年もよろしく申し上げます。  
福田会員 おめでとうございました。古希になりました。  
樋上会員 本年もよろしく申し上げます。  
金崎会員 明けましておめでとうございます。  
小林会員 新年明けましておめでとうございます。  
中道会員 新年明けましてお目出とうございます。今年もよろしく。  
大島会員 新年おめでとうございました。
- 委員会報告  
社会奉仕委員会 金崎副委員長  
①地区補助金事業寄贈式日程調整回覧  
②2024年1月能登半島地震災害支援金募金の件
- 幹事報告  
○定例理事会報告  
1. O S A K A ええもんMAPの件 (承認)  
2. 社会奉仕委員会地区補助金事業寄贈式の件 (承認)

3. 能登半島地震災害支援金募金の件  
クラブからは50000円を送金する(承認)
  4. 2月親睦例会の件  
親睦食卓会「マジョリカ」(承認)
  5. その他  
①1/18(木)ビジター来会の連絡  
②下半期会費の件  
③大阪万博参加の件  
④国際大会(シンガポール)の件
- 回覧 3/23(土)RD出欠回覧実施  
○1/18(木)第2回クラブ協議会開催

10. 出席報告(会員総数18名)  
1月11日 出席13名 欠席5名 出席率72.22%  
メイクアップ報告  
11月16日 出席14名 欠席5名 出席率77.78%  
(19名・休会1名・メイクアップ者1名)
11. 本日のプログラム  
「新春例会」卓話：柳本 幹男会長
12. 閉会 会長  
○例会後の会合 親睦食卓会「ザ・ループ」

## INFORMATION

### 次回例会 2024年 1月25日(木) 第956回

卓話担当：会員組織委員会 寺田会員

## 1月の予定



- 例会の予定  
1月11日(木)親睦例会 1F「ザ・ループ」  
18日(木)通常例会 第2回クラブ協議会  
(進捗状況中間報告)  
25日(木)通常例会
- その他の予定  
23日(火)守口門真青年会議所新年交歓会  
(柳本会長出席)  
27日(土)ロータリー財団セミナー  
(小林国際奉仕委員長出席予定)



## 卓話 「新春例会」 柳本 幹男 会長

「文明の衝突」

著者：サミュエル・P・ハンティントン

変容する文明

近代において圧倒的な影響力を与えた西欧文明は現在では二面性があり、それは圧倒的な優位を誇る先進的な文明という側面と、相対的に衰弱しつつある衰退途上の文明という側面である。このような西欧文明の衰退には極めて長期的な衰退であること、また不規則な進行で衰退すること、権力資源が量的に低下し続けていることといった特徴がある。特に領土、経済生産、軍事力全ての面での衰退が始まっていることは顕著であり、21世紀においても西欧文明は最強の文明であり続けることが可能であったとしても、その国力の基盤は着実に縮小していくことになるとハンティントンは予測した。

このような衰退の兆候は近年の諸事件に見出すことができる。その一つに地域主義の発生がある。文明開化の歴史には例外なく文化を背景とした価値観、生活習慣、社会制度の変更が行われているが、近年の地域主義の進展によって、世界各地で文化摩擦と文化復興が見られる。また20世紀前半における宗教衰退の予測は誤っていたことが証明された。

「神の復讐」と呼ばれるこの宗教復興運動はあらゆる文明圏で発生しており、宗教に対する新しい態度が現代社会にもたらされた。この運動はかつての近代化がもたらした社会変革に対する反動、西欧の衰退に伴う西欧化への反発、冷戦の終結によるイデオロギーの影響力低下などの諸要因によって発生したと考えられる。

地域主義と宗教の再生は世界的に認められる現象であるが、これが顕著なのがアジアである。中華文明、日本文明、イスラム文明において経済成長が目立って進んだ結果、西欧文明の文化に対する挑戦的な態度が見られるようになった。20世紀において東アジアでは日本がまず高度経済成長を遂げ、これは日本の特殊性によるものだと解釈する研究もなされた。しかしその後日本だけでなく香港、台湾、韓国、シンガポール、中国、マレーシア、タイ、インドネシアでも経済成長しつつある。そしてそれまでの西欧文明が与えたオ

リエンタリズムに反発し、儒教や漢字などのアジアの文化の普遍性が主張されるようになっていった。

同様にイスラム文明も台頭しつつあり、近代化を進めながらも西欧文化を拒否して独自のイスラム文明を再構築しようとしている。近年のイスラム復興運動とはこのような社会状況を背景とする文化的、政治的運動であり、イスラムの原理主義はその要素に過ぎない。（「ウィキペディア「文明の衝突」より抜粋）

ガバナー月信1月号より

『ガバナーメッセージ「職業奉仕月間」』

R I 2660地区 2023～24年度  
ガバナー 延原 健二

ロータリーでは、高潔性と高い倫理基準が求められます。その例として、「ロータリアンの行動規範」があります。「ロータリアンの行動規範」は、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

「ロータリアンの行動規範」 ロータリアンとして私は以下のように行動します。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に務め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

職業に関する高潔性と高い倫理基準に関しては、「ロータリーの目的」の第2項に記載があります。

第2項 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

私たちは、世界を変える行動人です。職業奉仕に関する理解を深め、行動しましょう！

（ガバナー月信1月号より抜粋）